

2020年5月21日

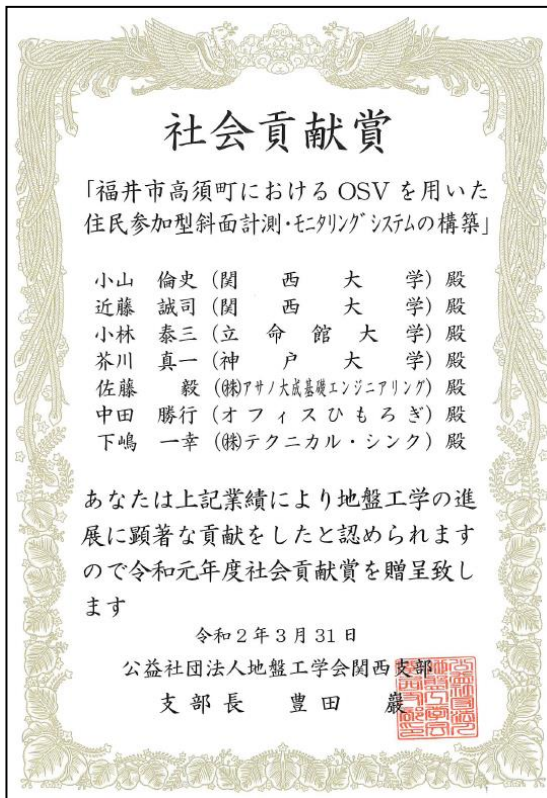
**公益社団法人地盤工学会関西支部より社会貢献賞を受賞いたしました**

2020年3月31日（火）、「福井市高須町におけるOSVを用いた住民参加型斜面計測・モニタリングの構築」を行い、住民への自助・共助を支援した防災活動に貢献したとして、公益社団法人地盤工学会関西支部より社会貢献賞を受賞致しました。

OSV (On-Site Visualization) は、計測対象物の変化をリアルタイムに視認できる装置で可視化の仕組みが非常にシンプルであるため、住民自らが日常的に計測に参加できる防災システムになっています。さらに今回の活動は、システム導入だけでなく住民の自発的な活動を促すため、計測技術と社会的見地を融合した数々の仕組み（住民意識調査、テレビ局の取材、住民向け瓦版の発行、住民による観測隊の発足など）を組み込みました。これら活動を地道に継続し自治体・企業のみならず地域住民と協力し防災活動の仕組みを支援したことが、今回の受賞を頂く結果となりました。

なお、今回の受賞は、関西大学、立命館大学、神戸大学との連携を礎に、多角的かつ多方面からの工夫を持って実施したからこそ頂いた貴重な実績であると考えています。

これからも当社は、大学・企業ならびに地域住民の皆様等との連携による防災システム「見える化」「日常化」の促進等、防災・減災に向けた様々なサービス提供に協力してまいります。



傾斜度を光で示す「傾斜計」  
(色によって異変を知らせます)



のぞき窓から地形の異変（地面のズレ）が分かる「見通し棒」



地域住民が自発的に計測に参加

<本資料に関するお問い合わせ先>  
株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング  
TEL:03-5246-4150  
URL: <http://www.atk-eng.jp/>  
経営管理本部 山本、大原